



地域ケア会議のご報告

(令和2年11月12日：市原野会館、各事業所からWebで参加)

誰もが経験したことのない緊急事態宣言での自粛により、今まではあたりまえのように行っていたことができなくなり、人との繋がりが薄れてきている危機感を感じています。地域にお住まいの高齢者の方々の暮らしぶりや施設の取り組み、苦勞などを知るため、情報交換と今後に向けてWebでの地域ケア会議を行いました。様々な意見や工夫を聞き、コロナ禍でも出来ること、地域と施設の繋がりが薄れてしまわないように、出来ることを探していこうと話しました。

会議の中で、様々な意見が出ました

居場所づくりの大切さを再確認している。屋内は難しいが屋外活動を一緒に考えていきたい。

地域の運動教室も再開出来ない場所があり、野外教室なども行っている。

閉じこもりからフレイルを引き起こさないか心配している。介護予防の取り組みも進めてもらいたい。

地域行事は中止になっていますが、出来ることから始めています。

感染者が発生した時に風評被害が出ないか心配。

個別訪問で聞き取りをして、情報収集している。



施設職員の人員不足や職員が疲弊していることを聞いた。地域にも知ってもらいたい。

面会中止となり入居者にストレスがかかっていた。今は予約制で時間を決めて面会が可能。

外出イベントは出来ないが施設内で運動会を行うなど行事を工夫している。

感染者が出ても責めないまちづくりを目指そう。

施設内で毎日感染対策会議を開いている。

介護者のストレス増が気がかりです。



市原野会館の様子



北村クリニック
北村 和也 先生

11月から京都市の発熱時の受診方法が変更となりました。今後の発熱患者はかかりつけ医があればそちらへ、なければ新型コロナ医療相談センター(414-5487)に相談してください。今後は、かかりつけ医を持つことが重要です。そして何より、正しく恐れることが大切。人と接するときの注意点としては、お互いの距離をとる・マスクを着用する・声をあげないことです。

○課題として 【体操教室の場所の確保が難しくなっている】

今まで高齢者施設等をお借りして行っていた、地域の運動教室の再開が出来ないので、困っている。コロナ禍で行動を制限されて動かないでいると、※フレイルが進み、認知機能の低下や体力低下が危ぶまれます。

※フレイルとは、「健康」と「要介護」の中間の状態を指します。
フレイルを予防することが健康寿命をのばすことにつながります。

介護予防教室の様子



今までの会場が使えなくなったため、11月から恵光寺ホールに場所を移して水曜日の午後に転倒予防教室とスローエアロビクスの教室を開催しています。

申込・問合せ先：左京区地域介護予防推進センター
075-706-6499

ご協力ください！

市原野・静原・鞍馬学区にお住いの高齢者の方々が元気に過ごせるよう運動をする場所の提供や介護予防のアイデアを募集します。

例：公園・広場・お寺・神社
連絡先：高齢サポート・左京北
075-706-7280

《地域ケア会議 参加メンバー》



静原寮

民生児童委員協議会
(静市・鞍馬)
社会福祉協議会
(市原野・静原・鞍馬)
市原野自治連合会
静原自治振興会
鞍馬自治振興会



しずはうす

左京医師会
(北村クリニック)
左京歯科医師会
(平井歯科医院)
左京薬剤師会
(ゆう薬局)



花友いちはら



たのしい家 静市

地域の皆さんと力を合わせて
安心して住み続けられる



市原寮

静市・鞍馬学区にしていきましょう



高齢サポート・左京北

左京消防署
下鴨警察署

左京区役所健康長寿推進課
左京区地域介護予防推進センター
左京区社会福祉協議会



二軒茶屋 翔裕館



虹 精華大前



グループホーム
京都左京の家



ケアサポート
センター市原野



友々苑

高齢サポート・左京北

(京都市左京北地域包括支援センター)
担当学区：広河原・花脊・鞍馬・静市・葵・下鴨

京都市左京区下鴨上川原町62
電話：075-706-7280
Fax：075-703-1520